



News Release

報道関係 各位

2010年9月13日
株式会社mediba

medibaモバイルリサーチ 民主党代表選に関する調査を実施

～民主党代表にふさわしい人は「菅直人」、
民主党の政策の中で評価できるものは「公務員改革」～

株式会社 mediba(本社:東京都港区 代表取締役社長:大朝 毅 以下mediba)は、自社が保有するモバイルリサーチ専用会員(3キャリア)を対象に、民主党代表に関するモバイルリサーチを実施しました。

■ 調査概要

- ・調査方法:mediba 保有会員に対してモバイルで調査(クローズド調査)
- ・調査対象:20～59歳の男女
- ・調査地域:全国
- ・調査期間:2010年9月7日～9月8日
- ・有効回答数:494人

■ 調査内容

- ・民主党の代表にふさわしい人
- ・民主党の政策の中で評価できる政策
- ・民主党の政策の中で評価できない政策
- ・代表選までに議論して欲しいテーマ
- ・最も支持している政党

1. 民主党の代表にふさわしい人(単一回答)

民主党代表にふさわしい人は「菅直人」が73%と「小沢一郎」に大きく差をつけた。いずれの年代においても、「菅直人」のほうが民主党代表にふさわしいとの回答。

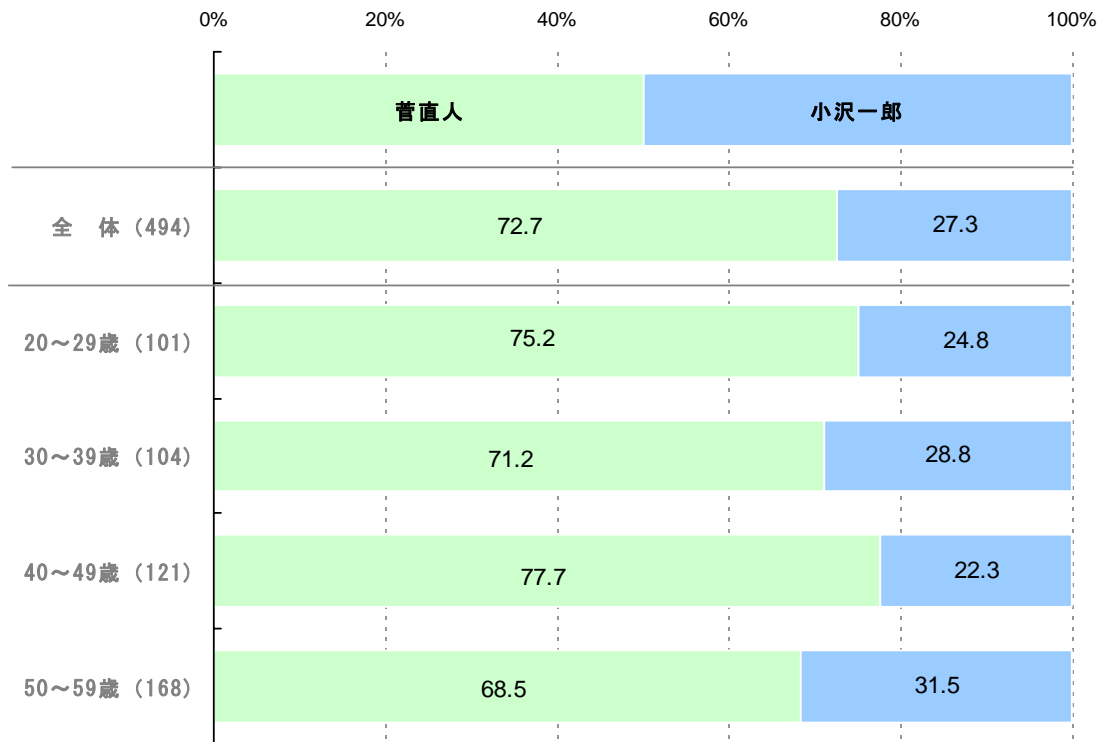


図1. 民主党代表にふさわしい人

2. 民主党の政策の中で評価できる政策(複数回答)

民主党の政策の中で最も評価できるものは「天下りの見直しなどの公務員改革(52.4%)」となり、次いで「特殊法人や公社などの廃止・民営化(40.9%)」、「教育支援(36.6%)」の順。

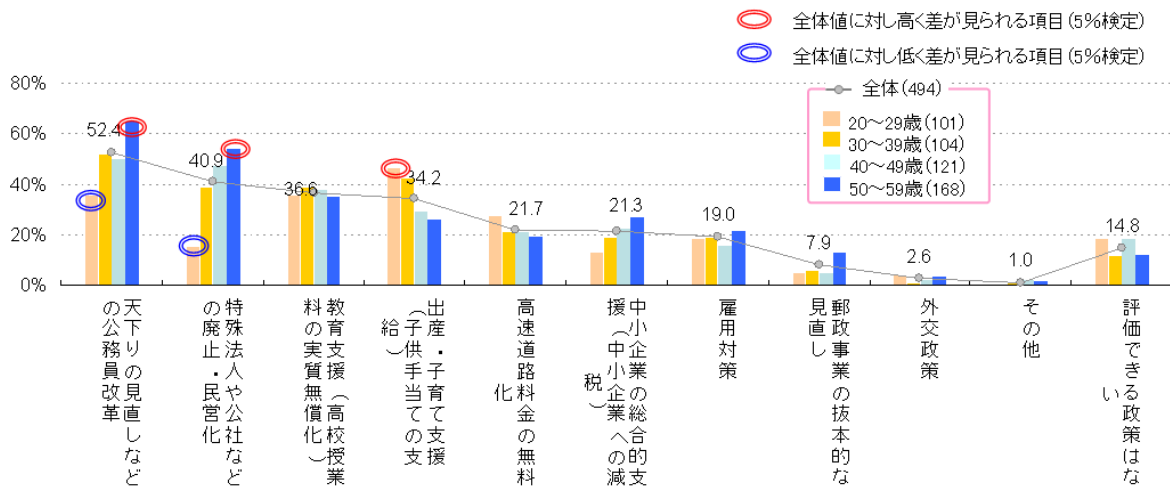


図2. 民主党の政策の中で評価できる政策

3. 民主党の政策の中で評価できない政策(複数回答)

民主党の政策の中で最も評価できないものは「高速道路料金の無料化(51.2%)」。次いで「外交政策(42.5%)」、「雇用対策(41.5%)」の順となる。

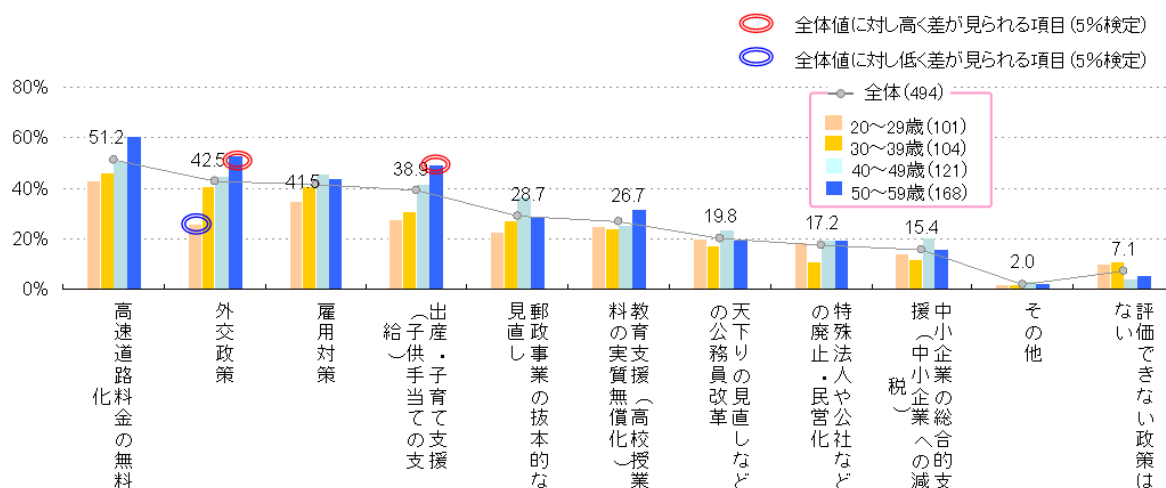


図3.民主党の政策の中で評価できない政策

4. 代表選までに最も議論して欲しいテーマ(単一回答)

代表選までに最も議論して欲しいテーマは「円高やデフレ対策などの経済政策(20.6%)」、「雇用対策(17.0%)」、「ムダの削減(15.6%)」と続いている。

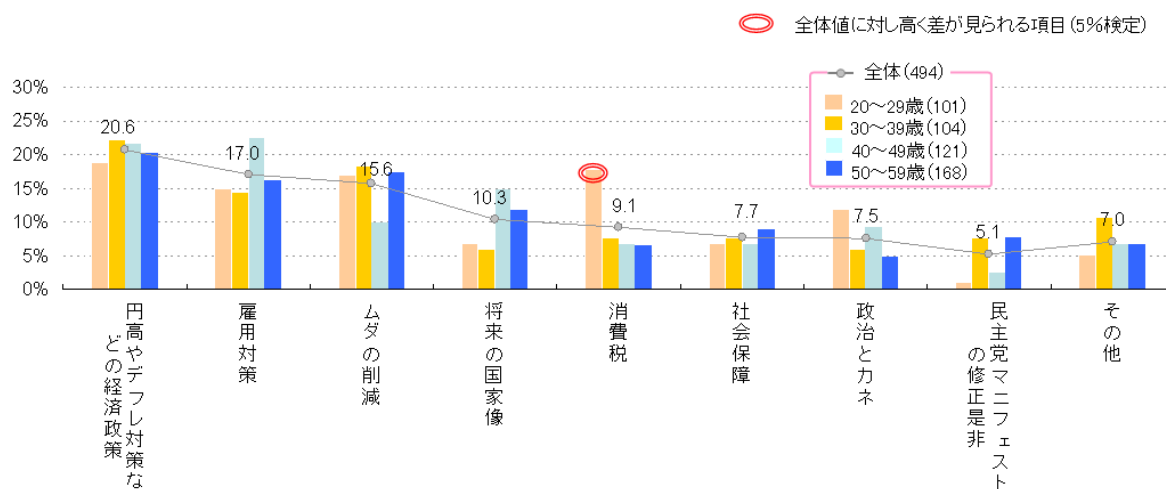


図4.代表選までに最も議論して欲しいテーマ

5. 最も支持している政党(単一回答)

支持している政党を尋ねたところ、「無党派層」が半数を占める結果となった。特に20代で最も高く56.4%となっている。

支持政党別では「民主党(17.0%)」、次いで「自民党(11.5%)」、「みんなの党(9.7%)」、「公明党(5.7%)」、「その他の政党(7.6%)」の順となっている。

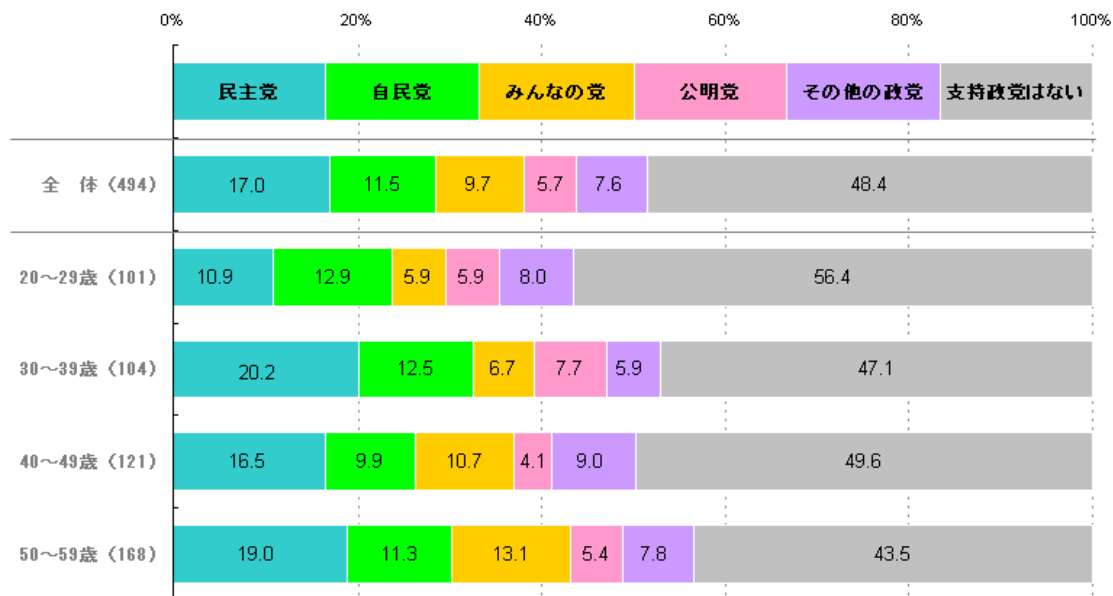


図5.最も支持している政党

■本件に関するお問合せ先

株式会社 mediba (メディーバ) マーケティング部広報グループ 野尻・宮崎 TEL:03-5572-7566

■掲載データの引用・転載について

この資料は、(株)medibaを出展元とし開示すれば自由に引用や転載をすることができます。調査データの転載・引用をご希望の方は、上記の連絡先までお問い合わせ下さい。

<株式会社 medibaについて>

株式会社 medibaは、KDDI株式会社が提供するau携帯電話とPCのポータルサイト「au one」の企画・開発を核に、「au one」の広告事業を展開しています。2008年6月にはモバイルリサーチ事業を開始し、「au one」を機軸に、au携帯電話の機能を包括的に活用したソリューションの提供によって企業のマーケティング活動をサポートする、さまざまなサービスを提供しております。

会社名 : 株式会社 mediba
 会社設立年月日 : 2000年12月6日
 所在地 : 東京都港区六本木一丁目6番1号 泉ガーデンタワー8階
 URL : <http://www.mediba.jp/>